

第4章

142 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～

被写体の背景を透明にして 活用しよう

～透過GIFの作成方法～

イラストや写真の被写体部分だけを切り抜いて他の資料に貼り付けることができます。

学級通信の挿絵やホームページのイラストとして、さまざまな活用方法があります。

●事前準備する資料

- 掲載用の写真



<9月の目標>

きそく正しい生活をしましょう

生活のリズムを早く取り戻して、落ち着いた学校生活を送りたいと思います。

学習予定

国語	「みんなで遊ぼう集会」を開こう・学級新聞を作ろう・漢字の学習
社会	音の道具と暮らしの変化
算数	少数・倍数になるかな・面積
理科	「生きものを調べよう(夏の終わり)」とじこめた空気や水をおしてみよう
音楽	音楽め 音のカーニバル
図工	ポップアートカード
体育	水泳・跳び箱運動・体カテスト
道徳	「思慮・反省」「信頼・友情」「規則・尊重」
学活	「係活動を見直そう」「生活のリズムを整えよう」
総合	ツルレイシの栽培を発展させて自分の課題に沿ってまどめていこう。



お知らせとお願い

☆ 9月1日教科書配布について

新しい教科書を、9月1日に配布します。【国語(下)・算数(下)・理科(下)】使用は10月頃からです。使用する際には、連絡帳等でお知らせしますので、記名をして大切に保管しておいてください。ノートは前期の続きを使用します。使い終わったら、各自で同じ目録のものを用意してください。

☆ 避難訓練について

9月1日(金)は、避難訓練があります。(雨天の場合:9月5日)
保護者の皆さまへの引渡しは今回は行いません。

☆ 持ち物について

防災頭巾、鍵盤ハーモニカ、道具箱、のり、はさみ、色鉛筆等、家庭に持った学用品を早めにも持たせてください。足りないものは補充して持たせてください。また給食で使うランチマットはいつも清潔なもの

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **写真のファイル容量を小さくしよう**



1 ツールバーの[解像度]をクリックします。

2 画像の容量(サイズ)を変更する解像度変換セクションへ移動します。

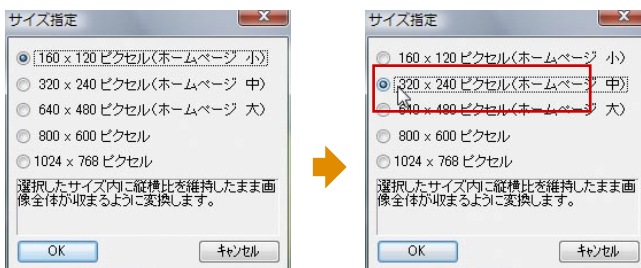
3 [サイズ指定]を選択します。

[サイズ指定]ウインドウが表示されます。



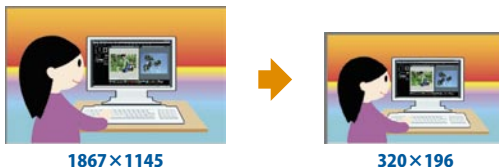
4 ホームページ用の大きさの写真に加工するので、[320×240]に設定します。

[○]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。



画像サイズについては149ページの「用途別解像度一覧表」をご覧ください。

5 [確定]をクリックすると、写真の大きさが変換され実寸サイズになって表示されます。



▶ **加工した写真を保存しよう**



解像度変換をした写真を保存をします。

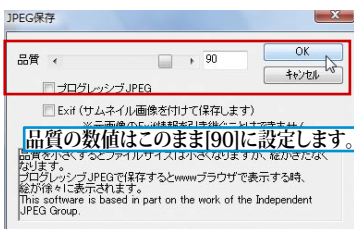
1 ツールバーの[保存]をクリックします。

2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。

3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定します。

4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけます。

5 [ファイルの種類]は[JPEG(*.jpg)]を選択します。



品質の数値はこのまま[90]に設定します。[OK]をクリックします。

6 [保存]をクリックします。

7 [JPEG保存]ウインドウが表示されます。

保存形式についての解説は149ページの「保存形式一覧表」をご覧ください。

第4章

144 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～

▶ 白紙を用意しよう



1 ツールバーの[白紙]をクリックします。

2 [サイズ設定]ウインドウが表示されます。

イラストのサイズを[mm]単位で指定します。
(イラストの実寸のサイズをここで指定します)



[自由(印刷サイズで指定)]にチェックを入れ、サイズを
[50mm×50mm]にします。

デジピクチャープラス プライムで作成できる白紙の画像pixel数は[32×32]から[6144
×6144]までになります。

3 解像度を設定します。

[自由]にチェックが入っていることを確認します。

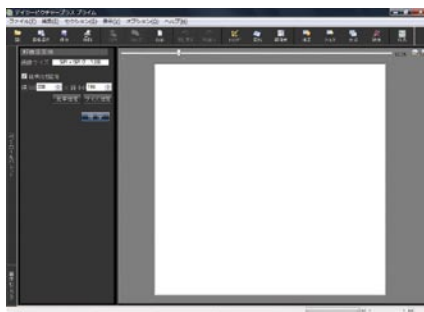


DPIの数値を[300]に設定します。

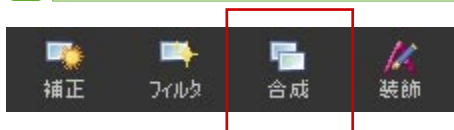
DPIについての詳しい内容は150ページを参照ください。

4 [OK]をクリックします。

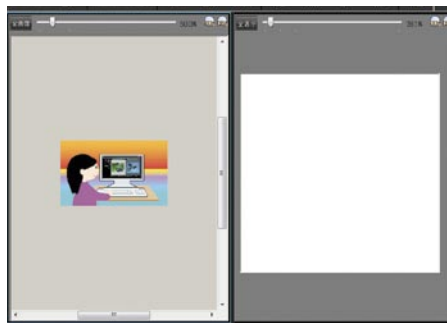
5 画面に正方形の白いキャンバスが表示されます。



▶ 合成する写真を用意しよう



1 ツールバーの[合成]をクリックします。

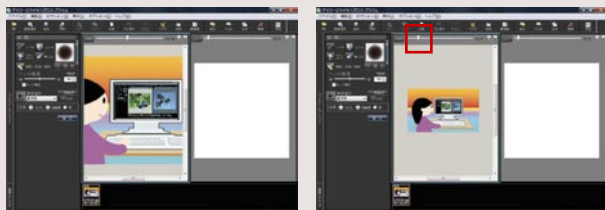


合成セクション画面が開きます。

▶ 写真の大きさを整えよう

左の写真が大きい場合

左のキャンバスの上に[拡縮スクロールバー]があります。
このスクロールバーを左へスライドすると写真が小さく表示されます。



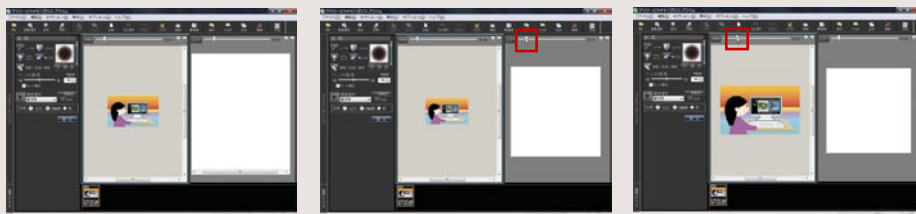
補定

スクロールバーを一番左へスライドさせても、まだ写真が大きい場合は写真の解像度変換を行うと大きさを小さくすることができます。

解像度変換についての解説は57ページをご覧ください。

右の写真が大きい場合

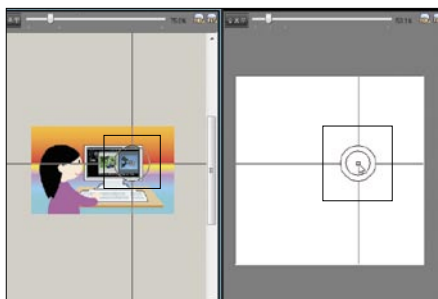
右のキャンバスの上に[拡縮スクロールバー]があります。
このスクロールバーを左へスライドすると写真が小さく表示されます。
同時に、左のキャンバスの写真も小さくなるので、左のキャンバスの上の[拡縮スクロールバー]をスライドさせ、写真の大きさを調整します。



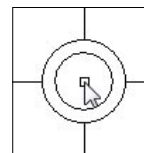
補定

▶ 背景に写真を合成しよう

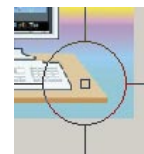
1 マウスのカーソルを右キャンバスの白紙(背景)へ合わせます。



マウスのカーソルを中心に2重の円と縦横の十字線が表示されます。



同時に左の写真(被写体)にも1重の円と縦横の十字線が表示されます。カーソルを動かすとわかりますが、この2つの円は連動して動いています。

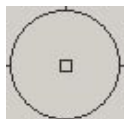


POINT!

合成を行うときはマウスのカーソルは必ず右の写真(背景)に合わせてください。

第4章

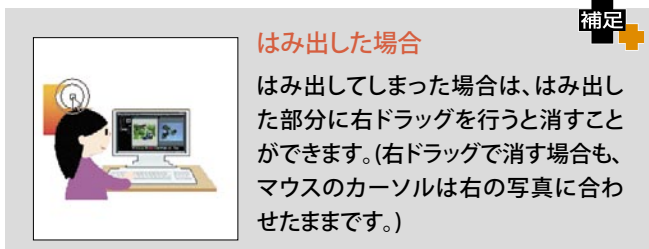
146 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～



2 左の写真に表示されている円の中心に小さな□があります。この□をペンの先になります。

□を合成する被写体の内側に沿ってドラッグをします。

右の写真に左の写真でドラッグした部分が合成されます。



▶ 合成した被写体を移動しよう

1 コントロールパレットの[移動/拡縮/回転]をクリックします。

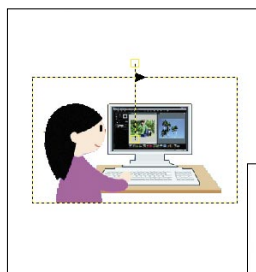


2 マウスのカーソルを黄色い点線内へ合わせます。

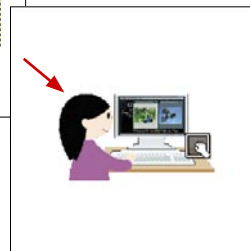
カーソルが矢印から[]のマークへ変わります。

3 ドラッグをすると合成した部分を移動することができます。

同時に左側の写真の位置も移動します。



合成した被写体に黄色い点線が表示されます。



▶ 合成した被写体を拡縮しよう

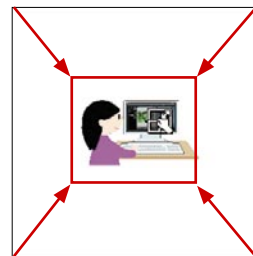
1 マウスのカーソルを黄色い点線内へ合わせます。

カーソルが矢印から[]のマークへ変わります。

2 右下へ向かって右ドラッグを行うと合成した被写体が拡大されます。



拡大




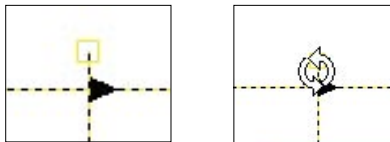
縮小

左上へ向かって右ドラッグを行うと合成した被写体が縮小されます。

▶ 合成した被写体の角度を変えよう

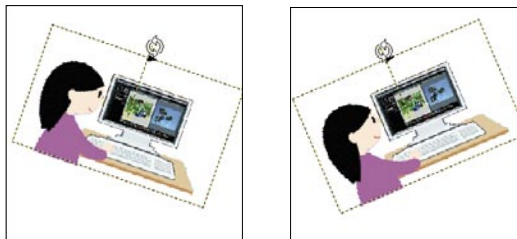
- 1 黄色い点線の上部に、黄色い[□]が表示されています。
黄色い[□]にマウスのカーソルを合わせます。

カーソルが矢印からへ変わります。

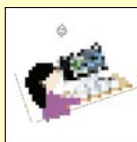


- 2 右へドラッグを行うと合成した被写体が右へ回転します。

左へドラッグを行うと合成した被写体が左へ回転します。



POINT!



ドラッグ中は画像がモザイク状になりますが、ドラッグしている指を放すと、元の画像の状態に戻ります。

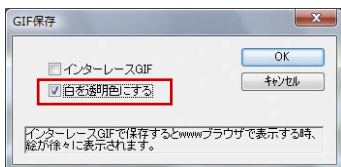


- 3 効果が掛け終わったら、必ず最後に[確定]をクリックしてください。

[確定]操作を行った後では、[効果]をかけることはできませんので、ご注意ください。

補足

保存をしよう → 保存方法は27ページを参照ください。



保存形式について

背景を透過して保存をする場合は、保存形式を[* .GIF]にしてください。[保存]をクリックすると、[GIF保存]ウインドウが表示されます。[白を透明色にする]を選択し、[OK]をクリックすると背景を透過して保存が完了します。

補足